

葉狩りのようなまねはしたくないです
よね。相手の配偶者に対する「ご主人」
「奥さん」という表現にも男尊女卑だっ
た古い時代背景を感じます。

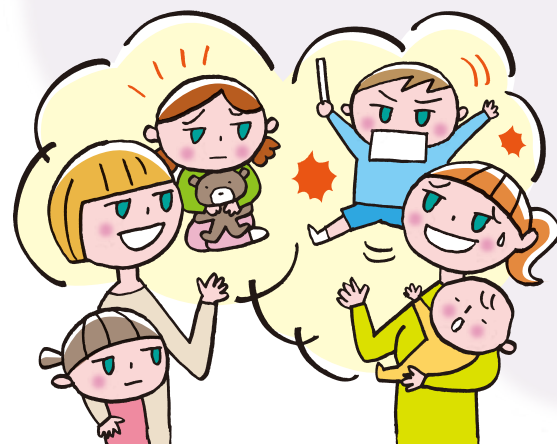
マツト イギリスの学校では、独身女
性の場合「ミス〇〇」、既婚の場合は
「ミセス〇〇」と呼び方が変わりますが、
男性は独身でも既婚でも「ミスター」で
す。やはり「不平等だ」という声は上が
っています。まだ変わっていません。
山口 結婚後の改姓についても日本で
は夫の姓に合わせるケースがほとんど
ですよ。女性の姓に合わせるのもいい
はずなのに「男性に合わせるのが当たり
前」という社会になっている気がしま
す。

“女性は弱い存在”？

絵本からも形成される性差別

「子どもへのジェンダー表現について
気になったことはありませんか？」
中津海 よくママ同士で「男の子はやん
ちゃで、女の子はおとなしい」という会
話をします。それは子どもに身近な絵
本に描かれる男の子像や女の子像が影
響を与えている気はします。例えば、
お姫さまが王子さまに助けられて幸せ
に暮らすというストーリーは多々あり
ますが、それが「女性は弱い存在」と
いう一つの刷り込みになると思いま
せんか。

本田 昔話だと、女性のみが敬語を使
ったり、自分の意思に関係なく求婚を
受け入れたり。子どものうちから「女性



は下の立場」などと決めつけられそう
ですよ。

山口 本田さんから「娘が『女の子だか
らピンクがいい』と言った」とお話があ
りましたが、私は赤が好きなんです。赤
色のシャツを着て外出するときに「男
なに赤？」と思われるんじゃないか」と周
囲の目が気になることもあります。

マツト イギリスでもピンクが好き
な女性が多いです。企業の宣伝などで「女
性＝ピンク」と結び付けられてしまっ
ていると思います。未来を生きる子ども
たちのためにも、自分の好きな色や興
味のあることを、性別で制限されない
社会にしていきたいですね。

「男らしさ」「女らしさ」といった刷り
込みが無意識に言動に表れるようです
ね。今回の座談会で気付いたことを聞
かせてください。



話を聞いた人
熊本大学名誉教授
鈴木桂樹さん
熊本県、市の男女共同参画審議会などの
会長を歴任。はあもにいの地域リー
ダー育成や男性向け講座などの講師も
務める。令和4年度男女共同参画社会
づくり功労者内閣総理大臣表彰受賞。

身近な表現に疑問を持ち
小さなことでも声にして

座談会で、「気になる表現を指摘するべ
きか」といった疑問や「自分の中の当たり
前を疑うことが大事」などの気付きが得ら
れました。男女共同参画の視点から、メ
ッセージを発する際に一人一人が意識し
ておきたいことを熊本大学名誉教授・鈴木
桂樹さんにうかがいました。

①自分の表現に気を付ける

人は誰もが「無意識の思い込
み」を持っています。たとえ褒
めているつもりでも、相手の
生き方を縛ったり、誰かを傷
つけたりすることもあります。
まずは自分が無意識な思い込
みを持っていることに気付き、
言動に表れていないかを意識
するといいですね。

③みんなで知恵を絞ろう

これまで使っていた言葉が
現代には何だかしっくりこ
なくなることも。そんなときは
新しい言葉を作るために、家
族や友人同士との会話で、今
の時代に合うものはどんなフ
ーズか知恵を出し合ってみ
ては。結論は出なくても、意
見を交わすことが大切だと思
います。



②声を上げることが諦めない

相手の表現に疑問を持つて
も、指摘や訂正する場合は相手
との関係性にもよると思いま

はあもにい講座紹介

熊本市男女共同参画センターはあもにいでは、男女共同参画社会の実現を目指して、さまざまな講座・イベントを行っています。

男女共同参画基礎講座

「絵本の中のジェンダー
～心をはぐくむ絵本の世界～(仮)」

絵本を通して「ジェンダーとは何か？」を学ぶ、
また、「子どもたちの“そのらしさ”や“多様性”」
を大切に育む機会となる講座を実施します。

日 時:2023年2月25日(土) 10:00～12:00(予定)
会 場:ZOOMによるオンライン開催
参加者:一般
(主に保育者、教育者など子どもに携わる方、保護者)
講 師:東條知美氏(絵本コーディネーター)
費 用:無料
申 込:2023年1月5日～受付開始
問:☎096-345-2550(同センター)

特集の取材を終えて

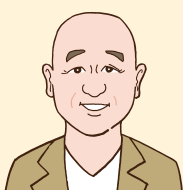
最も印象に残ったのは山口さんの「役割を終えた言
葉」という表現です。ジェンダーに関する言葉を自分
が言われるとモヤモヤする場合がありますが、逆に
自分が「役割を終えた言葉」を使っていないか気がつ
けたいと思いました。

中津海 麻紀 編集員



それぞれの時代を背景に社会規範が形成されるの
で、世代が違えば使う言葉も違ってきます。誰もが
生きやすい社会をつくるため、不快な言葉や不必要
な言葉を世代や国境を超えて共有したいです。

山口 達也 編集員



“ジェンダー表現に対する違和感を覚えた時の対
応”として、その場の状況に応じてまずは会話にし
てみるよう心がけたいと思いました。伝わるか伝わら
ないかも含めて、言うことで大切な気付きも
あると知りました。不満に思ったり、批判的にな
ったりするより、一歩踏み出す(口に出す)勇気を持
ちたいと思いました。

池田 恵美 編集員(鈴木氏の取材を担当)



皆さんの体験談や意見を聞いて、似たような体験
を思い出したり、自分にはない視点に気づかされたり
しました。対話をして問題を共有し、調和点を見つ
けることが大事だと感じました。家庭内では“モヤッ”
とした時に話し合う、職場では言葉や気になる点に
ついて話し合いの場を定期的に設けるなどして、自
分の言葉や無意識の偏見を見直す機会を持つべきだ
と思います。

徳永 邦子 編集員



ご意見募集中

今回の特集『男だから?』『女だから?』その言動にモヤモヤし
ませんか?について、あなたのご意見・ご感想をお聞かせください。

〒860-8601
熊本市中央区手取本町1-1 熊本市男女共同参画課
☎ danjokyoudou@city.kumamoto.lg.jp FAX 096-351-2030



座談会を終えた皆さん。「自分の中にも刷り込みがあることに
気付き、今後は意識して変えていきたい」と話していました

本田 生きている中で、いろいろな刷
り込みがあることに気付かされました。
表現が正しいかどうかではなく、自分
の中の当たり前を疑うことが大切だす
ね。
山口 当然として使っていた表現や言
葉を、時代の流れとともに不必要だと
不快だと捉える人が増えたのだと思
っています。そんな役割を終えた言葉
を認識することで時代に沿った新しい
言葉が誕生するのではないですか。
中津海 悪気がなくても、固定観念を
押しついたり、相手を傷つけたりする
言葉があるのだと理解できました。
マツト 社会が変わるまでに長い時間
が必要ですが、自分の発する言葉に性
別への思い込みがないか気付き、変換
していくことが誰もが生きやすい社会
をつくる一歩になると思います。

座談会で出たジェンダー表現の例(行動も含む)

| | | | | | |
|---|--|---|---------------------|-------------------|----------------|
| 「お母さんだから、 夜は外に出られな いよね」 | 「身だしなみが整 っていない既婚男 性を見て」 「奥さんはアイロ ン掛けてくれない の?」 | 「子育ては母親の役 割 (立場を気遣う発 言と捉えられるこ ともある) | 赤やピンクは女性 が好む色 | 男性中心、女性は 補佐的役割 | ジェンダー 表現や行動 |
| 「相手の夫にだけ 名刺を渡し、夫 とだけやり取り する」 テレビで男性の 専門家が意見を 言い、女性が相 づちを打つ | 「女の子だから ピンクがいい」 男性で赤が好き だけど、外で着 るのが恥ずかし い | 夫の身だしなみを 整えるのは妻の役 割 | 屋外の仕事や力仕 事を男性に頼む | 暗に伝わる メッセージ | |
| 「男性は女性より力 がある/男性より 女性は弱い存在 | | | | | |